



リモートスタート 取扱書



△注意

本製品はA/T車専用です。マニュアルトランスマッision車には、絶対に取り付けないでください。車両の発進等による重大な事故が起こる場合があります。

もくじ

安全上のご注意	5
■用語および記号の説明	5
■安全のため必ずお守りください	6
■リモートスタート取扱い上のご注意	8
リモートスタートシステムの特長	9
各部のなまえとはたらき（携帯機）	10
リモートスタートを使う前に	12
■リモートスタートを使う前にご確認ください	12
■リモートスタートを使う前にお読みください	13
リモートスタートを使う	14
■エンジンを始動する	14
■エンジンを停止する	16
■ドアを施錠する	18
■ドアを解錠する	20
■車両の駐車位置を確認する（カーファインド機能）	22
■車両の状態を確認する（インフォメーション機能）	24
■設定を変更する	27
携帯機の電池交換のしかた	31
故障かな？と思ったら	32
仕様	34

このたびは、レクサス純正リモートスタートをお買い求めいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱書を必ずお読みいただき、正しい取り扱い方法により長くご愛用くださるようお願い申し上げます。
尚、この取扱書はいつも手元に置いてご使用ください。本品を他のお客様にお譲りになる時は、必ず本書も合わせてお渡しください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な事故に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

■用語および記号の説明

△注意	取扱いを誤った場合、事故につながったり、使用者がケガを負うかまたは車の火災・損傷が発生するなど、危険な状態が生じることが想定されます。
☞知っておいてください!	より安全、より快適にご使用いただく上で知っておいていただきたい内容を記載しています。

道路交通法に関する厳守事項

公道でエンジンをかけたまま車両を無人で放置すると、道路交通法違反になります。私有地でのみご使用願います。

(公道とは、公共施設・スーパー・月極め等の駐車場や河川敷・神社の境内等、不特定多数の車が出入りできる場所を含みます。)

電波法に関する厳守事項

本システムの携帯機および車両に搭載されるリモートスタートアンテナは、電波法に基づく特定小電力無線設備として技術基準適合証明を受けています。必ず以下のことをお守りください。

- ・ネジをはずさないでください。分解、改造したものを使用することは、法律で禁じられています。
- ・証明ラベルをはがさないでください。証明ラベルのないものの使用は禁止されています。(携帯機は裏面に、リモートスタートアンテナはハーネス取り出し口に貼ってあります。)
- ・海外での使用の際には、その国の電波関係法に従ってください。

尚、お客様は電波法に係わる免許申請等の手続きは必要ありません。

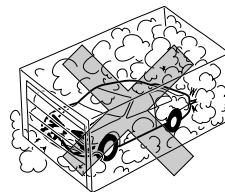
航空法に関する厳守事項

航空機に携帯機を持ち込む場合は、航空機内で携帯機のスイッチを押さないでください。また、かばん等に保管する場合でも、簡単にスイッチが押されないように保管してください。スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運行に支障を及ぼすおそれがあります。

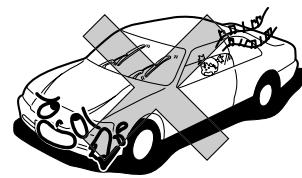
■安全のため必ずお守りください

⚠ 注意

換気の悪い車庫や屋内駐車場では、絶対にエンジン始動を行わないでください。排気ガスが充満し、排気ガスによる中毒のおそれがあり危険です。



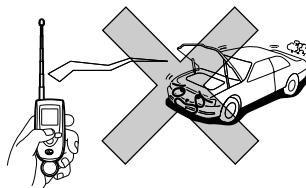
万一の事故防止のため、車内でのエンジン始動操作は、絶対に行わないでください。また、お子様、ペットが車内にいるときもエンジン始動を行わないでください。エンジン始動により、室内はキーで「ON」した場合と同じ状況となり、ワイパー やラジオ、パワーウィンドウが動く状態になり大変危険です。



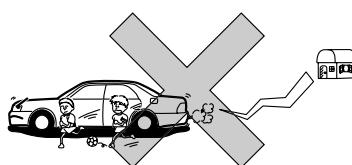
暖機運転の直後に運行前点検を行うのはおやめください。火傷をするおそれがあり危険です。エンジン停止後、少なくとも5分程度経過した後、十分注意して行ってください。



ポンネットが開いている時は携帯機を操作しないでください。開閉を検出するスイッチが誤って押されている場合、意図せずにエンジンが始動して巻き込み事故等の原因になり危険です。



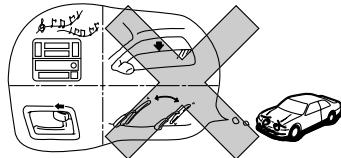
携帯機の電波は、周辺環境により思わぬ遠方まで届く場合がありますので、むやみにスイッチを操作しないでください。また、不意のエンジン始動による思わぬ事故を防ぐために、車両周囲の安全を十分確認できる範囲でのみご使用ください。また、小動物がエンジンルーム内に入り込まないようご注意ください。



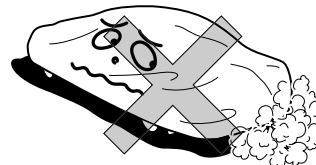
⚠ 注意

暖機中の思わぬ事故を防止するため、あらかじめ駐車時には以下のことを守ってください。

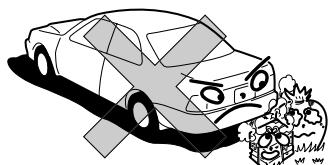
- ・ワイパー、ラジオ（オートアンテナ車の場合）を OFF にしてください。エンジン始動と同時に作動しますので危険です。また凍結した場合、モータが損傷するおそれがあります。
- ・全ての窓を閉め、ドアを施錠（ロック状態）してください。



車両にボディーカバーを掛けたままエンジン始動を行わないでください。
高温になった排気管や排気ガスが原因で、火災になるおそれがあり危険です。



草の上や燃えやすい物の近くでは、エンジン始動を行わないでください。
高温になった排気管や排気ガスが原因で、火災になるおそれがあり危険です。



■リモートスタート取扱い上のご注意

本システムの故障や思わぬ事故を防ぐために、次の注意事項をお守りください。

⚠注意

- エンジン始動後も充電警告灯が消灯しない場合は、お車の取扱書に従いレクサス販売店へご連絡ください。

<携帯機について>

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、極端な高温・低温の場所での保管または使用は避けてください。
- 床に落としたり、固いものにぶつけたりしないでください。
- アンテナに強い力がかかるような取り扱いはしないでください。
- 直接水がかかるような使用方法、または保管方法をしないでください。正常に作動しなくなることがあります。
- 分解や改造は絶対にしないでください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 万一、紛失した場合や異常があった場合は、直ちにレクサス販売店へご連絡ください。
- 他人に車を貸したりキーを預けるときでも、万一の事故防止のため必ず携帯機は渡さないようにしてください。
- 汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をしみこませた布で拭き、その後カラ拭きをしてください。(ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。)
- 長期間使用しないときは、電池を抜いてください。

<リモートスタートアンテナについて>

(ダッシュボード上に設置してある場合)

- 乗車、荷物搭載時に強い衝撃や無理な力をかけないでください。
- アンテナ部分に強い力をかけないでください。
- 直接水をかけないようにしてください。

リモートスタートシステムの特長

■エンジンの始動、ドアの施錠・解錠が遠隔操作で行えます。

携帯機でエンジンを始動した場合は、遠隔操作でエンジンを停止できます。
(操作方法については、14, 16, 18, 20 ページを参照してください。)

■車からの応答をメロディとディスプレイ表示でお知らせします。(アンサーバック機能)

携帯機からのエンジン始動やドアの施錠・解錠操作に対して、車両側が応答信号を発信し、それを受けた携帯機がメロディとディスプレイ表示でお知らせします。

(メロディ音を鳴らすか鳴らさないかを設定することができます。設定方法については、28 ページを参照してください。ディスプレイ表示については、15, 17, 19, 21, 23, 25, 26, 30 ページを参照してください。)

■暖機時間を設定できます。

エンジン始動後、設定した時間 (10, 20, 30, 40, 50, 60 分に設定可能) が経過するとエンジンが自動的に停止します。

(暖機時間の設定方法については、27 ページを参照してください。)

■駐車位置を確認できます。(カーファインド機能)

駐車場等で駐車位置を忘れてしまったときなどに、ハザードランプを点滅させて位置を確認することができます。

(操作方法については、22 ページを参照してください。)

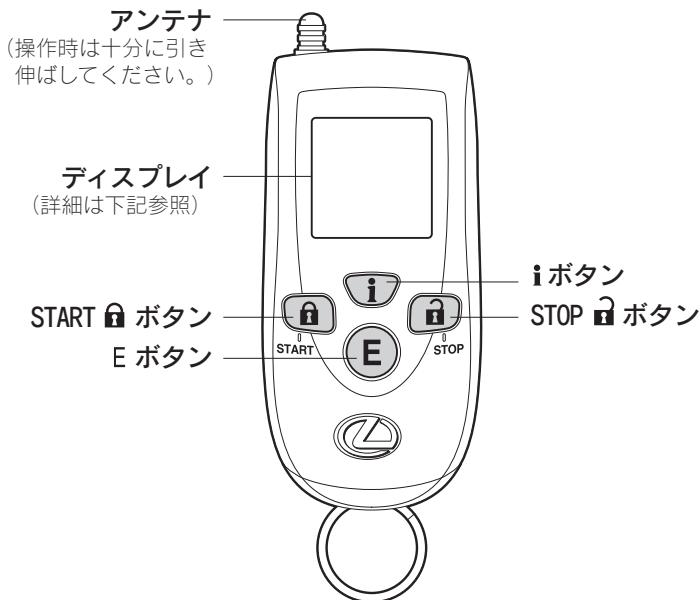
■離れたところから車の状態を確認できます。(インフォメーション機能)

車の状態をディスプレイ表示で確認することができます。

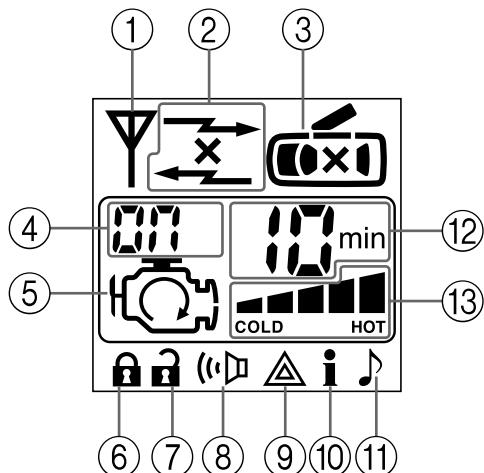
(操作方法については、24 ページを参照してください。)

各部のなまえとはたらき（携帯機）

本体



ディスプレイ



- ①携帯機を表します。
- ②携帯機と車両間での電波送信時に表示されます。矢印は送信方向を示します。送信がうまくいかないときは“×”が点灯します。
- ③車両を表します。ドアが開いているとき（車種によってはトランクも含みます）はドア部分が点灯し、ポンネットが開いているときはポンネット部分が点灯します。
- ※ エンジンの始動、ドアの施錠・解錠、カーファイント操作時にドア、ポンネットが開いている、またはその他の条件により制御できない場合は、“×”が点灯します。ただし、カーファイント操作時には、ドア部分は点灯しません。（15,19,21,23 ページ参照）
- ④エンジンが始動すると「on」が点灯し、エンジンが停止すると「OFF」が点灯します。
- ⑤エンジンを表します。エンジン作動中は、回転を表す矢印“○”が点灯します。
- ⑥ドア施錠操作時に点灯します。（18,19 ページ参照）
- ⑦ドア解錠操作時に点灯します。（20,21 ページ参照）
- ⑧車両標準アラームの警報状態を表します。警報中は点滅し、警報履歴がある場合は点灯します。（24 ページ参照）
- ⑨カーファイント操作時に点灯します。（22,23 ページ参照）
- ⑩インフォメーション操作時に点灯します。（24,25 ページ参照）
- ⑪携帯機の操作音が鳴る設定になっているときに点灯します。（28 ページ参照）
- ⑫暖機時間を表示します。（単位：分）
(暖機中は暖機終了までの時間を表示します。)
- ⑬車室内的温度を5段階で表示します。

表示	温度
■	10 ℃未満
■■	10 ℃以上 20 ℃未満
■■■	20 ℃以上 30 ℃未満
■■■■	30 ℃以上 40 ℃未満
■■■■■	40 ℃以上

☞ 知っておいてください！

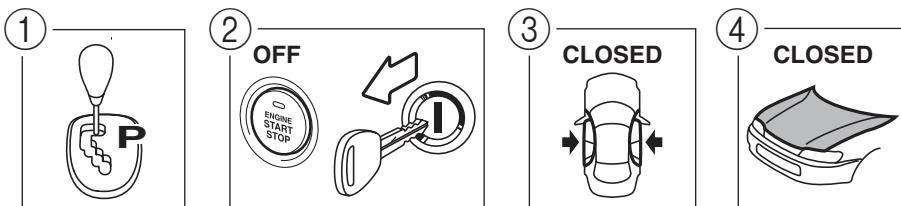
- ・表示温度はあくまでも目安です。運転席周辺の温度であり、実際の温度とは季節や車両の駐車状態によっても異なる場合があります。

リモートスタートを使う前に

本取扱書に記載されている部品名称・形状・機能名称は、グレードまたは装着オプション等により異なる場合があります。詳しくは、車両オーナーズマニュアルをご参照ください。

■リモートスタートを使う前にご確認ください

リモートスタートをご使用になるときは、必ず事前に下記①～④の始動条件を確認してください。1つでも満たされていないと、危険と判断して作動しないようになっていますので、携帯機を操作してもエンジンは始動しません。



- ① シフトレバーが「P」の位置にあること。
- ② エンジンスイッチまたは、パワースイッチが「OFF」になっていること。
(エンジンスイッチまたは、パワースイッチ作動表示灯が消灯していること。) およびエンジンスイッチまたは、パワースイッチが押されていないこと。またはイグニッションキーシリンダーにキーが挿入されていないこと。
- ③ 全てのドアが閉じていること。(車種によってはトランクも含まれます。)
- ④ ボンネットが閉じていること。

携帯機でのエンジン始動後も、上記条件が1つでも解除されるとエンジンは自動的に停止します。

また、エンジン始動後にメーター内の充電警告灯が点灯したときも、エンジンは自動的に停止します。

⚠ 注意

不意のエンジン始動などによる思わぬ事故を防止するために、降車時は以下のことをお守りください。

- ・ ワイパー、方向指示器をOFFにしてください。
- ・ 全ての窓を閉めてください。
- ・ コンライトおよびオートライト装備車では、できるだけライトスイッチをOFFにしてください。(夜間ご使用になると、暖機中はライトが点灯し周辺への迷惑になるおそれがあります。)
- ・ ドアを施錠してください。

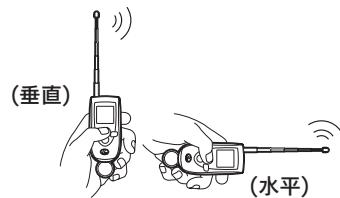
☞ 知っておいてください!

ハイブリッド車両は、バッテリー脱着を行った場合、一度パワースイッチでエンジン始動を行ってください。
この操作をしないと、リモートスタートが使用できません。

■リモートスタートを使う前にお読みください

＜携帯機を操作する上でのご注意＞

- 周囲の状況により異なりますが、携帯機の持ち方で電波の到達距離は変化します。一般的には携帯機を垂直に立てて使用する方が、電波が遠くまで届きます。また、アンテナを十分に伸ばさなかったり、手などを触れたりすると電波が飛びにくくなります。車両からの応答を受信する場合も同様です。
- くり返し送信する場合は、ディスプレイ表示消灯後にスイッチを押してください。表示中は送信できないようになっています。
- 約9日間車をご使用にならないと、車両バッテリーの負担を軽くするために本システムが機能を停止し、携帯機による全ての機能が使えなくなります。再び操作できるようにするには、一度、エンジンスイッチまたは、パワースイッチを「ON」にして2秒以上たってから「OFF」にしてください。(またはイグニッションキーシリンダーにキーを挿し込み「ON」位置まで回して2秒以上たってからキーを抜いてください。)
- 周囲の電波環境やエンジン始動中の車両ノイズの影響により作動距離が低下したり、車両からの応答を受信できないことがあります。
- エンジン始動・停止、ドアの施錠・解錠、カーファインド機能の操作を行った後で、携帯機が車両からの応答を受信できない場合でも、実際にはエンジン始動等の制御が行われていることがあります。
- ディスプレイが電波を送信できないことを表示している場合は、しばらく待ってから操作してください。



＜プッシュスタート＆スマートエントリーシステム装着車両でのご注意＞

- プッシュスタート＆スマートエントリーシステム装着車は、リモートスタートによるエンジン暖機終了直後（エンジン停止から約5秒間）は車両のプッシュスタートスイッチ操作によるエンジン始動ができません。（スイッチ操作が無効となっています。）エンジン暖機終了後にプッシュスタートスイッチ操作によりエンジンを始動する場合は、暖機終了から5秒以上経過後にプッシュスタートスイッチ操作を行ってください。

＜リモートスタートを使用する上で、次の事項を知っておいてください＞

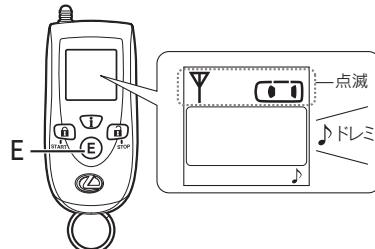
- 車両標準ワイヤレスドアロック機能およびスマート機能は、車種によって、本製品による暖機中に作動しないものがあります。また、作動する車種でも作動距離が短くなる場合があります。その場合は、本製品の携帯機をご使用ください。
- 『ドライビングポジションメモリ（車両により名称が異なる場合あり）』付車両では、リモートスタートによる暖機中にスマートエントリー＆スタートシステム、またはワイヤレスリモコンでドアを開けても、メモリーされたドライビングポジションには設定されません。リモートスタートによる暖機中にスマートエントリー＆スタートシステム、またはワイヤレスリモコンでドアを開けた場合は、お好みのポジションスイッチを押すことにより、メモリー位置へドライビングポジションが設定されます。

リモートスタートを使う

■エンジンを始動する

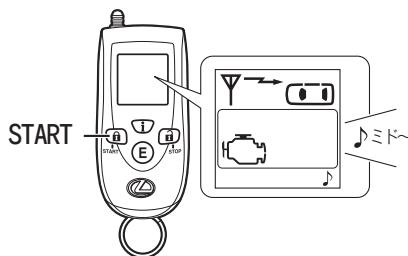
1 「E」ボタンを押します。

ディスプレイが右図の表示になります。

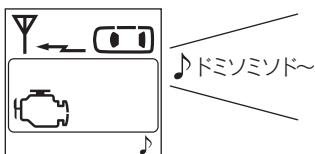


2 上記ディスプレイ表示中に「START」ボタンを押します。

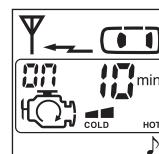
※ ディスプレイ表示は約 2 秒で消えます。「START」ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順 1 からやり直してください。



携帯機が車両からの応答を受信し、以下の表示とメロディでお知らせします。



約10秒後



(エンジンを始動します。)

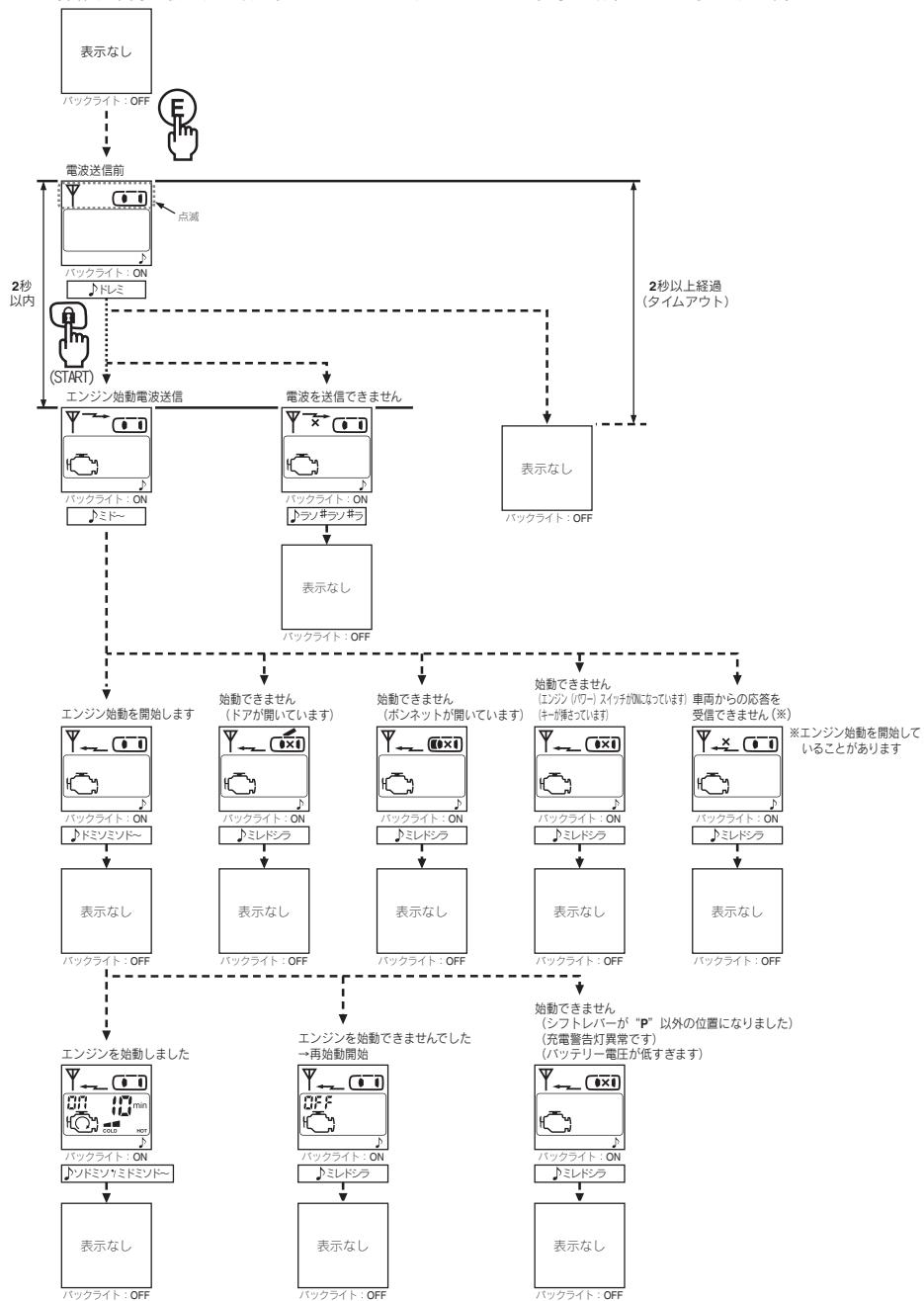
(エンジンを始動しました。)

知っておいてください!

- 外気温の低いときや、バッテリーの状態によってはエンジンがかかりにくい場合があります。エンジンがかからなかつた場合は、自動的に作動を停止します。
- 車両によっては、エアコンが自動的に作動します。(詳しくはレクサス販売店にご確認ください。)リモートスタートシステムによりエンジン始動する際、外気温(5℃以下または25℃以上)により自動的に冷暖房が入ります。なお、外気温が5℃以下のときはフロントデフロスターおよびリヤウインドウデフオッガーも自動的にONになります。
- 携帯機によるエンジン始動後、設定した暖機時間(10分から60分)が経過するとエンジンは自動的に停止します。ただし、ハイブリッド車においては設定時間に満たなくても、水温が上昇するとエンジンが自動的に停止することがあります。その後、水温が下がるとエンジンが再始動する場合がありますが故障ではありません。
- 盗難防止のため、携帯機によるエンジン始動時に強制的にドアを施錠(ロック)します。

エンジン始動操作時のディスプレイ表示

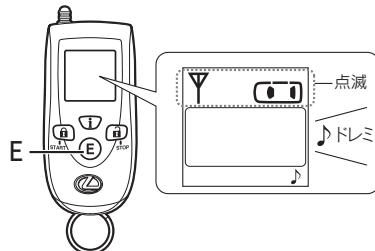
ボタン操作、車両の状態、電波の状態などによって、ディスプレイ表示が以下のように変わります。



■エンジンを停止する

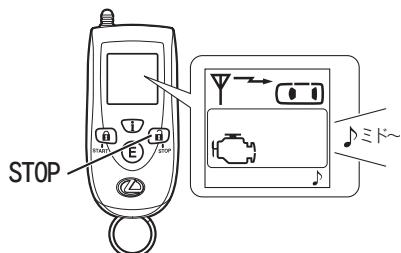
1 「E」ボタンを押します。

ディスプレイが右図の表示になります。

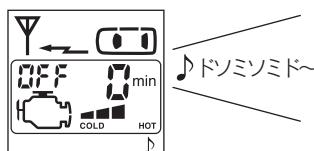


2 上記ディスプレイ表示中に「STOP」ボタンを押します。

※ ディスプレイ表示は約 2 秒で消えます。「STOP」ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順 1 からやり直してください。



携帯機が車両からの応答を受信し、以下の表示とメロディでお知らせします。



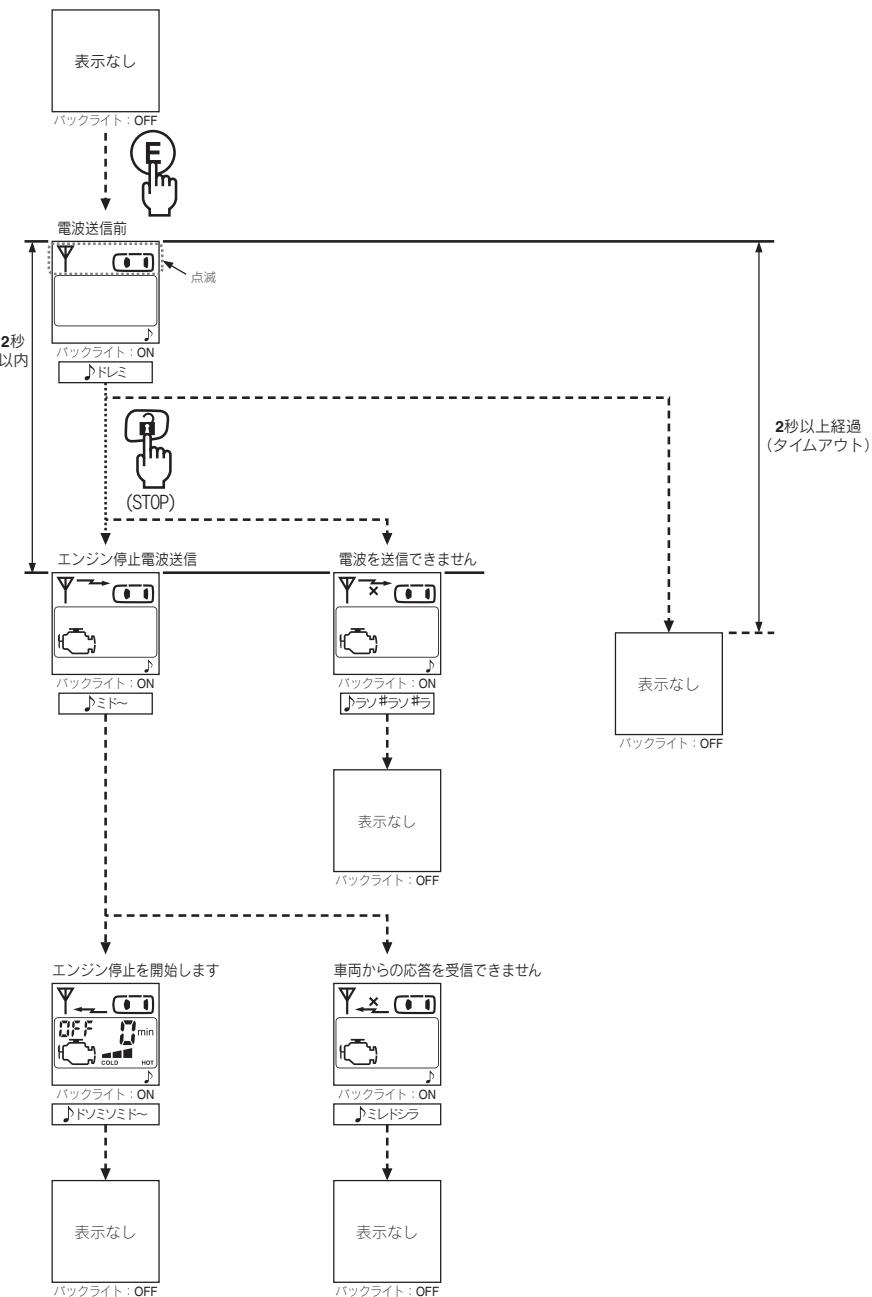
(エンジンを停止します。)

☞ 知っておいてください!

- エンジンスイッチまたは、パワースイッチを押してエンジンを始動した場合は、携帯機でエンジンを停止することはできません。

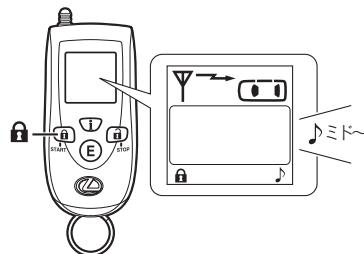
エンジン停止操作時のディスプレイ表示

ボタン操作、車両の状態、電波の状態などによって、ディスプレイ表示が以下のように変わります。

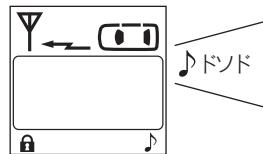


■ ドアを施錠する

「」ボタンを押します。
ディスプレイが右図の表示になります。



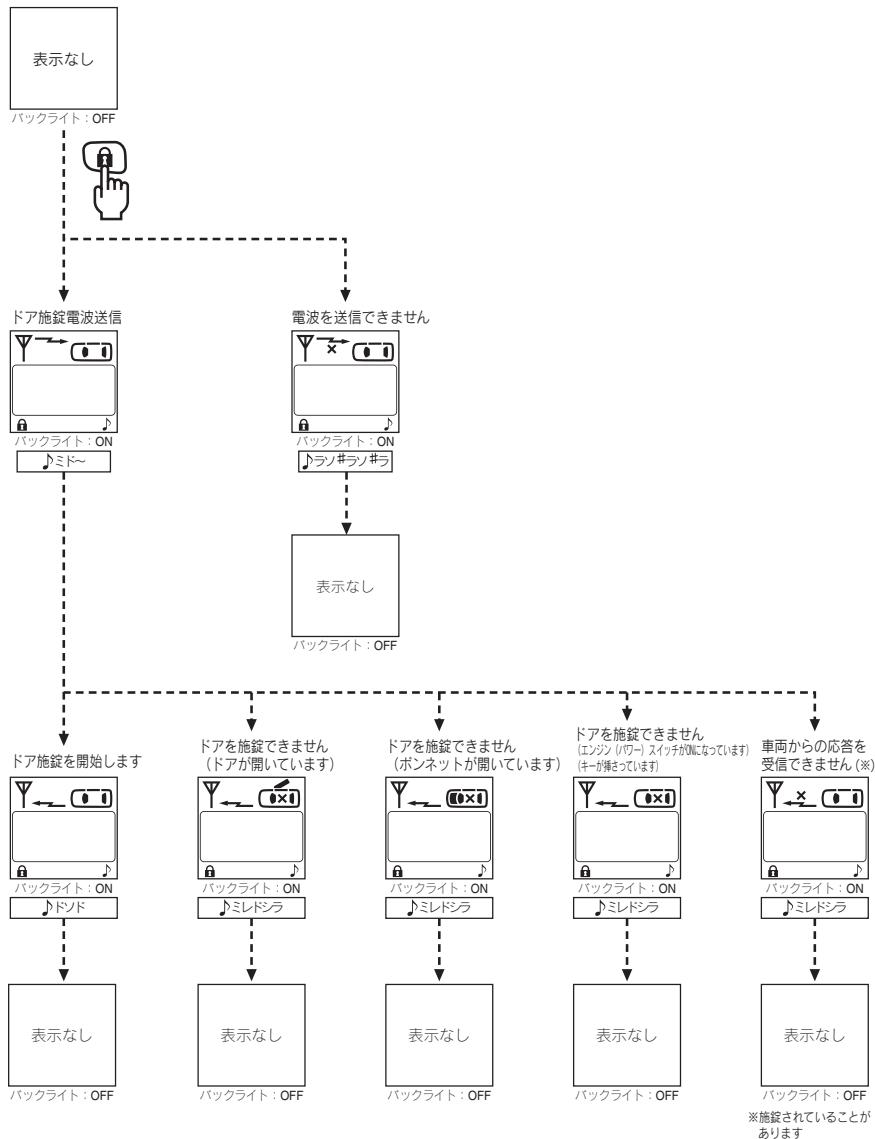
携帯機が車両からの応答を受信し、以下の表示とメロディでお知らせします。



(ドアを施錠します。)

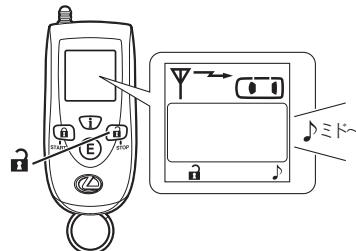
ドア施錠操作時のディスプレイ表示

ボタン操作、車両の状態、電波の状態などによって、ディスプレイ表示が以下のように変わります。

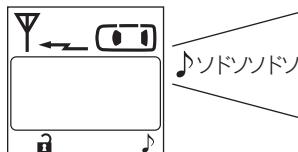


■ ドアを解錠する

「」ボタンを押します。
ディスプレイが右図の表示になります。



携帯機が車両からの応答を受信し、以下の表示とメロディでお知らせします。



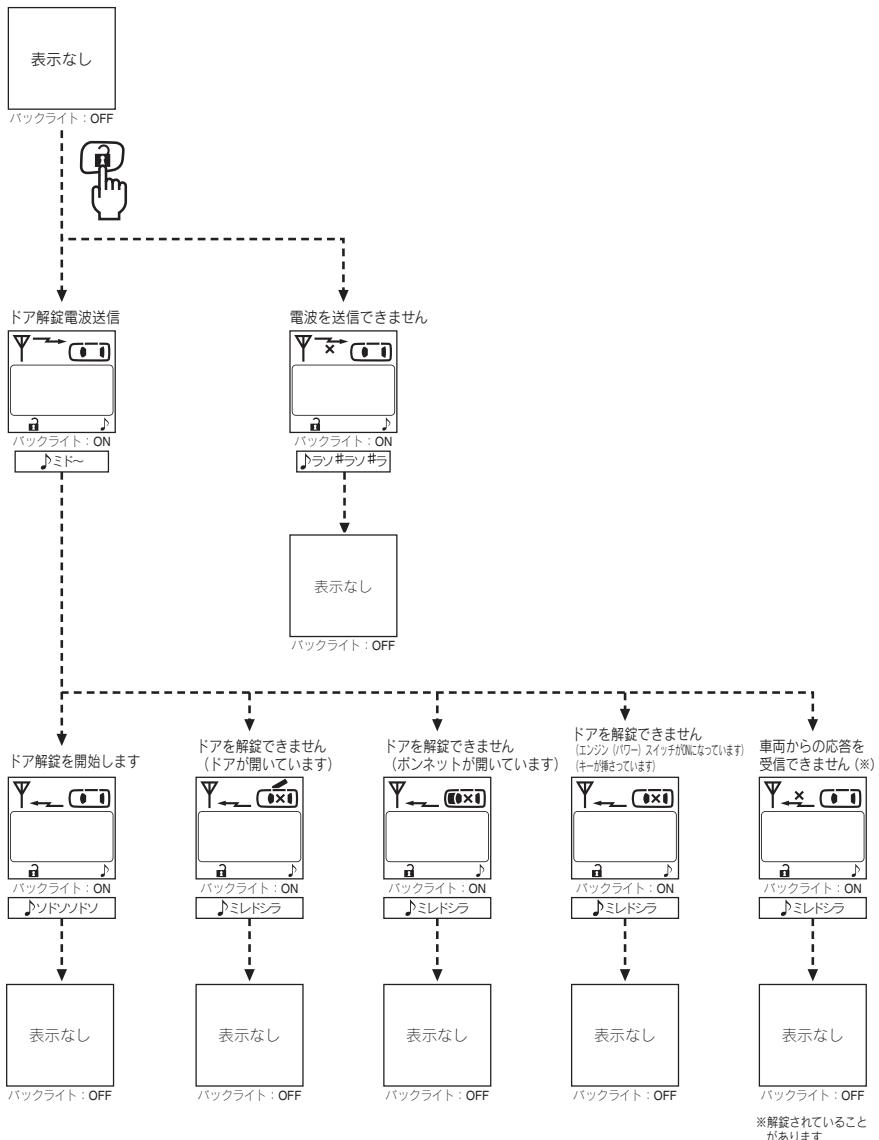
(ドアを解錠します。)

☞ 知っておいてください!

- ・解錠操作後、30秒間いずれのドアも開けられなかつた場合、ドアが自動的に施錠されます。
- ・車両にて「ボタン2回操作アンロック(※)」を「する」に設定している場合、本製品のみの解錠操作では運転席しか解錠されません。
(※)ボタン2回操作アンロック機能とは、車両標準電子キーの解錠操作を1回目は運転席ドアのみ、2回目は全席ドアを解錠する機能です。

ドア解錠操作時のディスプレイ表示

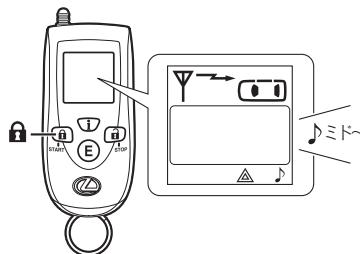
ボタン操作、車両の状態、電波の状態などによって、ディスプレイ表示が以下のように変わります。



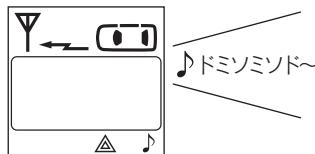
■車両の駐車位置を確認する（カーファインド機能）

「」ボタンを 1.5 秒以上押し
たままにします。

※ ディスプレイ下部に「△」が表
示されたらボタンを離してください。



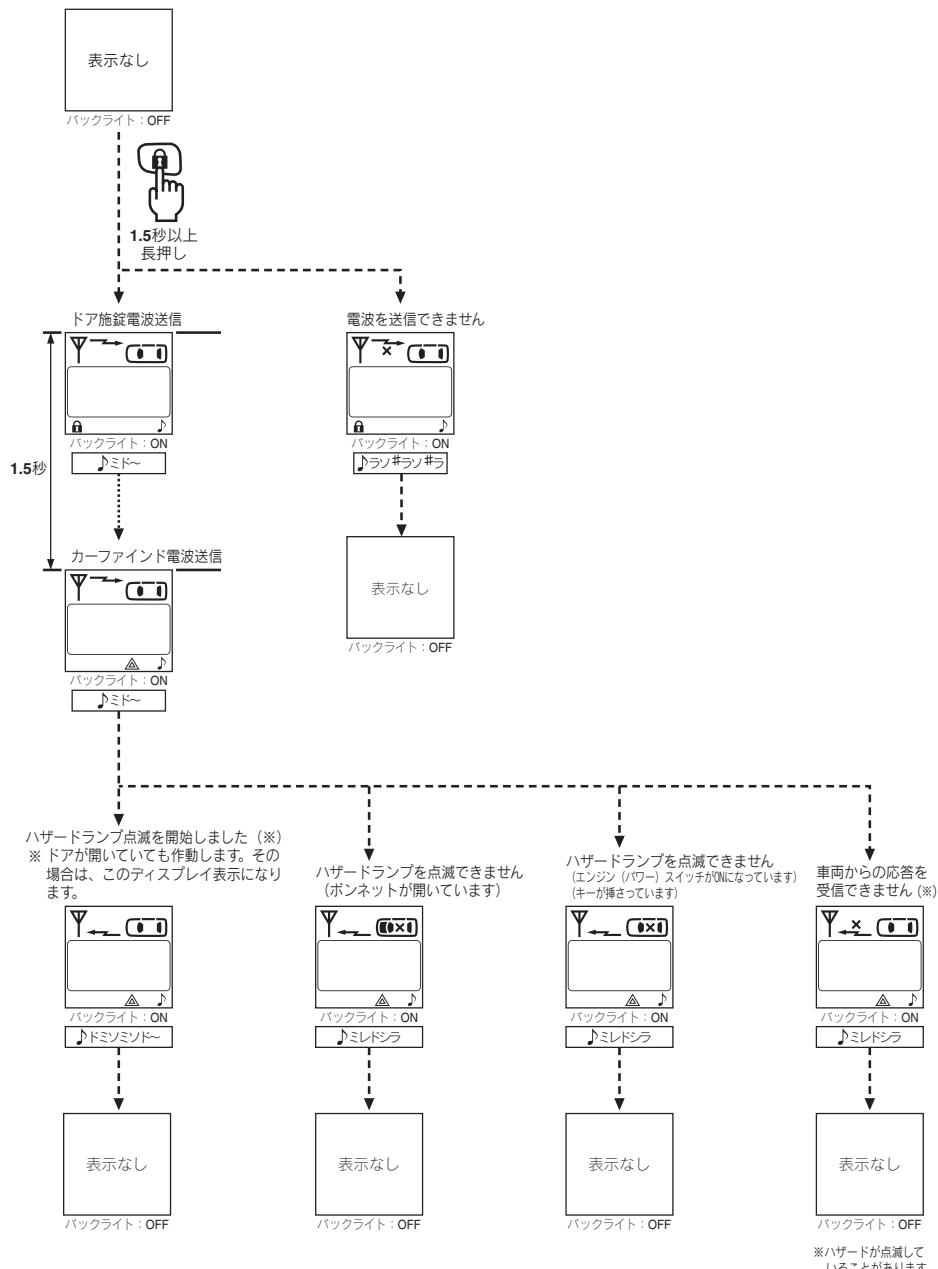
携帯機が車両からの応答を受信し、以下の表示とメロディでお知らせしま
す。



(ハザードランプを点滅します。)

カーファインド操作時のディスプレイ表示

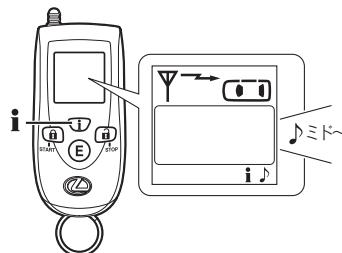
ボタン操作、車両の状態、電波の状態などによって、ディスプレイ表示が以下のように変わります。



■車両の状態を確認する（インフォメーション機能）

エンジンの状態（始動中・停止中）、車両の状態（ドア、ボンネットが開いている）、室内温度、車両標準オートアラームの状態（警報中、警報履歴あり）を確認できます。

「i」ボタンを押します。
ディスプレイが右図の表示になります。



携帯機が車両からの応答を受信し、以下の表示とメロディでお知らせします。



【表示例】

エンジン始動中（暖機残時間：7分）
車両の状態：ドア、ボンネットが閉じている。
車室内温度：10°C以上 20°C未満
車両標準オートアラーム：警報履歴あり

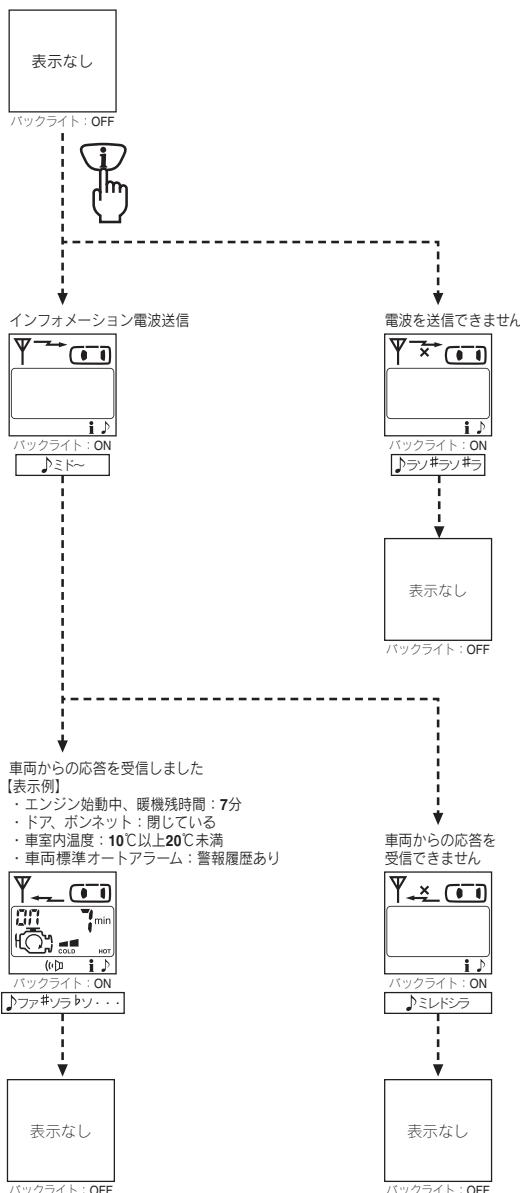
☞ 知っておいてください！

車両標準オートアラーム搭載車両の場合、車両標準オートアラームの状態が表示されます。

警報中の表示（点滅表示）	警報履歴ありの表示（点灯表示）
警報開始数秒後から警報終了まで	警報終了から、エンジン（パワー）スイッチまたはイグニッションスイッチをONにするまで

インフォメーション操作時のディスプレイ表示

ボタン操作、車両の状態、電波の状態などによって、ディスプレイ表示が以下のように変わります。



インフォメーション機能により表示できる項目

エンジンの状態	暖機残時間	車両の状態	車室内温度	車両標準オートアラームの状態 (注)
リモートスタートによりエンジン始動中	リモートスタートによりエンジン始動中	ドアもボンネットも閉じている	10℃未満	警報中
 メロディ： ♪ソドミソウミドミソド～ (※1)	 (残時間を表示)		 COLD	 HOT (点滅表示) メロディ： ♪ミソ#レ#ソレファ #レ#ソ…
エンジン停止中	エンジン停止中	ドアが開いている	10℃以上20℃未満	警報履歴あり
 メロディ： ♪ドソミソミド～ (※1)	(表示なし)		 COLD	 HOT (点灯表示) メロディ： ♪ファ#ノラ#ソ… (※2)
		ボンネットが開いている	20℃以上30℃未満	警報していない
			 COLD	 HOT (表示なし) (※3)
		ドアもボンネットも開いている	30℃以上40℃未満	
			 COLD	 HOT
			40℃以上	
			 COLD	 HOT

(※1) 車両標準オートアラームの状態が警報中の場合は警報中のメロディが、また警報履歴ありの場合は、警報履歴ありのメロディが流れます。

(※2) 車両標準オートアラームの状態が警報中かつ警報履歴ありの場合は、警報中のメロディが流れます。

(※3) エンジン始動中またはエンジン停止中のメロディが流れます。

(注) 車両標準オートアラームの状態は、インフォメーション操作をした時のみ表示されます。

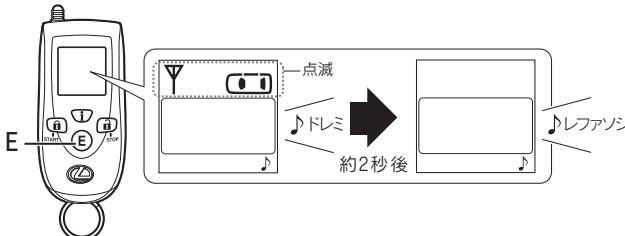
■ 設定を変更する

暖機時間を設定する

暖機時間を 10 ~ 60 分 (10 分単位) の間で切り替えることができます。
(お買い上げ時の設定は 10 分となっています。)

1 「E」ボタンを 2 秒以上押したままにします。

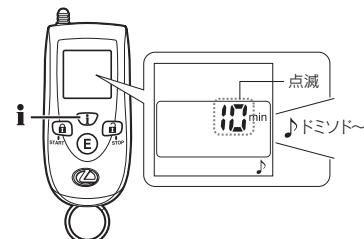
※ ディスプレイが右の表示に変わったらボタンを離してください。



2 上記ディスプレイ表示中に「i」ボタンを1回押します。

※ ディスプレイ表示は約2秒で消えます。

「**i**」ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順1からやり直してください。



3 「STOP」または「START」ボタンを押してご希望の時間を選択します。

「STOP」ボタンを押すごとに20→30→40→50→60→10→⋮⋮と切り替わります。

「START」ボタンを押すごとに60→50→40→30→20→10→…と切り替わります。

※ ディスプレイ表示は約 7 秒で消えます。ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順 1 からやり直してください。



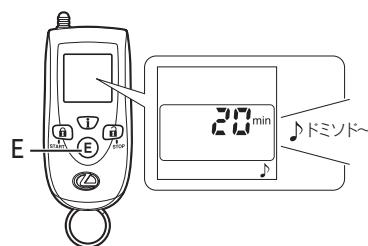
4 「E」ボタンを 1 秒以上押したままにします。

右図のディスプレイ表示とメロディ音で、設定完了をお知らせします。

(20分に設定した場合)

※ディスプレイ表示は約7秒で消えます。

ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順 1 からやり直してください。

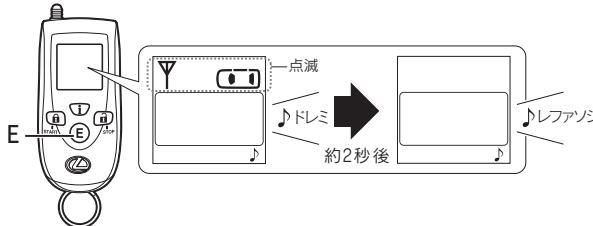


携帯機の操作音の有／無を設定する

携帯機の操作時に音を鳴らす（有）か鳴らさない（無）かを切り替えることができます。（お買い上げ時の設定は“有”になっています。）

1 「E」ボタンを2秒以上押したままにします。

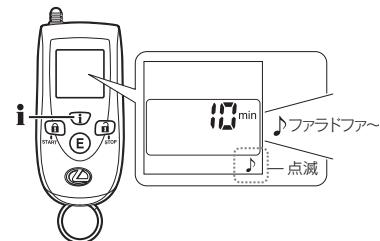
※ ディスプレイが右の表示に変わったらボタンを離してください。



2 上記ディスプレイ表示中に「i」ボタンを2回押します。

※ ディスプレイ表示は約2秒で消えます。

「i」ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順1からやり直してください。



3 操作音を鳴らす（有）設定にするには「STOP」ボタンを押し、鳴らさない（無）設定にするには「START」ボタンを押します。

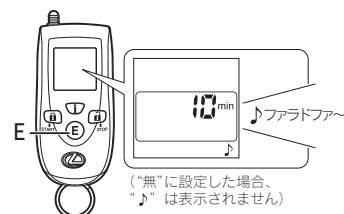
※ ディスプレイ表示は約7秒で消えます。ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順1からやり直してください。



4 「E」ボタンを1秒以上押したままにします。

右図のディスプレイ表示とメロディ音で、設定完了をお知らせします。（“有”に設定した場合）

※ ディスプレイ表示は約7秒で消えます。ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順1からやり直してください。



知っておいてください！

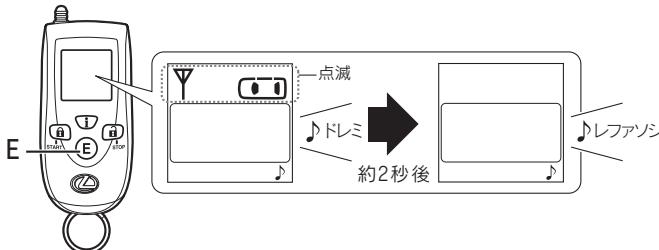
- 操作音を“無”に設定しても、インフォメーション機能で車両標準オートアラームの状態を確認した結果が警報中または警報履歴ありの場合は、メロディ音でお知らせします。

ディスプレイのバックライト色を設定する

携帯機ディスプレイのバックライト色を緑色または橙色に切り替えることができます。(お買い上げ時は橙色に設定されています。)

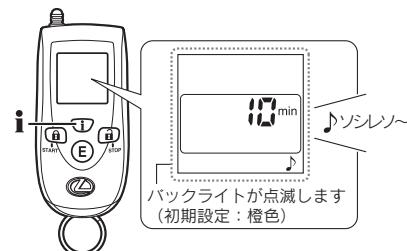
1 「E」ボタンを2秒以上押したままにします。

※ ディスプレイが右の表示に変わつたらボタンを離してください。



2 上記ディスプレイ表示中に「i」ボタンを3回押します。

※ ディスプレイ表示は約2秒で消えます。「i」ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順1からやり直してください。



3 緑色に設定するには「STOP」ボタンを押し、橙色に設定するには「START」ボタンを押します。

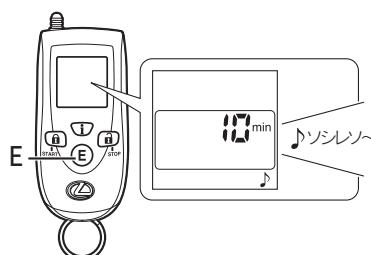
※ ディスプレイ表示は約7秒で消えます。ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順1からやり直してください。



4 「E」ボタンを1秒以上押したままにします。

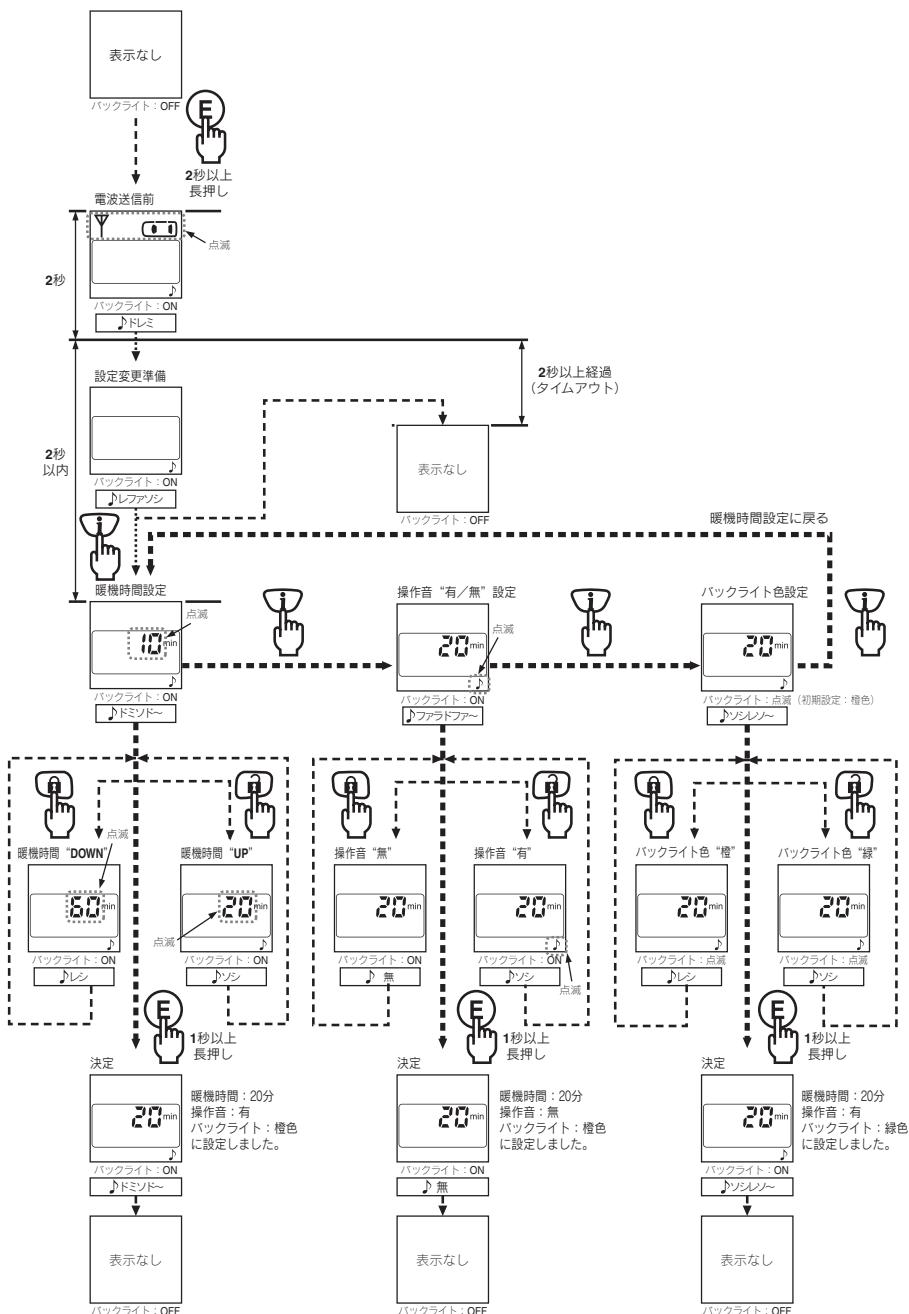
右図のディスプレイ表示とメロディ音で、設定完了をお知らせします。

※ ディスプレイ表示は約7秒で消えます。ボタンを押す前に表示が消えた場合は、もう一度手順1からやり直してください。



設定変更時のディスプレイ表示

ボタン操作、車両の状態、電波の状態などによって、ディスプレイ表示が以下のように変わります。



携帯機の電池交換のしかた

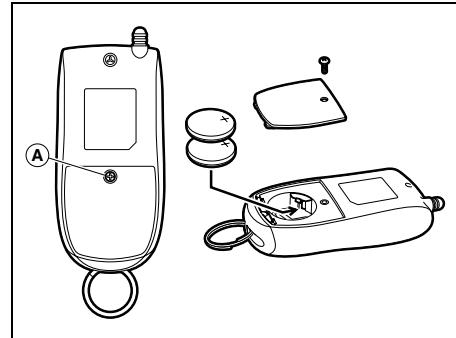
使用電池：リチウム電池 (CR2032) × 2 個
(電池は電気店等でお買い求めください。)

※電池は 2 個共交換してください。

※接触不良を防ぐため、使用する前に電池を乾いた布でよく拭いてください。

交換のしかた

1. 携帯機の裏側の図示 ④ 部のネジをはずして、電池のフタを取りはずします。
2. 中にある電池 2 個を全て抜き取ります。
3. 新しい電池 2 個を重ねて、図のように + 表示を上にして入れます。
4. 電池のフタをネジで止めます。



△注意

- ・ 電池は、特に幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。
- ・ 金属製のピンセットなどで電池をつかまないでください。ショートし、発熱するおそれがあります。
- ・ 取りはずした電池は、分解や加熱をしたり火の中に入れたりしないでください。破裂するなどの危険があります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下表の内容を点検し、処置を行ってください。

症状	点検内容	処置方法
携帯機の操作でエンジンが始動しない (ディスプレイ表示しない場合)	電池は正しくセットされていますか？ 電池が消耗していませんか？	『携帯機の電池交換のしかた』(31 ページ)をお読みのうえ、正しくセットしてください。 新しい電池と交換してください。
携帯機の操作でエンジンが始動しない (ディスプレイ表示する場合)	バッテリー脱着後パワースイッチでエンジン始動を行いましたか？ (ハイプリット車両のみ確認) 他の操作で送信後、すぐに再操作していませんか？	一度パワースイッチでエンジン始動を行ってください。 ディスプレイ表示中は次の送信ができません。表示が消えてから操作してください。
	E ボタンを押してから 2 秒以内(ディスプレイ表示中)に START ボタンを押していますか？	『エンジンを始動する』(14 ページ)をお読みのうえ、正しく操作してください。
	12 ページの条件は、すべて満たされていますか？	すべての条件を満たしてください。
	携帯機のアンテナは十分に引き伸ばされていますか？	十分に引き伸ばしてください。
	車との距離が離れすぎていませんか？	作動可能距離内で操作してください。
	ディスプレイ表示が、電波を送信できることをお知らせしていませんか？	他の機器によって同一周波数の無線が使用されている可能性があります。しばらく待つてから操作してください。
	9 日間以上車をご使用にならなかつたため、本システムの機能が停止していませんか？	『<携帯機を操作する上でのご注意>』(13 ページ)をお読みになり、一度、エンジンスイッチまたは、パワースイッチを「ON」にして 2 秒以上たってから「OFF」にしてください。(またはイグニッションキーシリンダーにキーを挿し込み「ON」位置まで回して 2 秒以上たってからキーを抜いてください。) その後、携帯機の操作を行ってください。

症状	点検内容	処置方法
携帯機の操作でエンジンが始動しない (ディスプレイ表示する場合)	車両のプッシュスタートシステムまたはイグニッションキーを使用してエンジン始動を行った際にスムーズにエンジン始動ができない、またはエンジン始動できることありませんか？	車両バッテリーが消耗している可能性があります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
携帯機の操作でエンジンが停止しない	他の操作で送信後、すぐに再操作していませんか？	ディスプレイ表示中は次の送信ができません。表示が消えてから操作してください。
	Eボタンを押してから2秒以内(ディスプレイ表示中)にSTOPボタンを押していますか？	『エンジンを停止する』(16ページ)をお読みのうえ、正しく操作してください。
	携帯機のアンテナは十分に引き伸ばされていますか？	十分に引き伸ばしてください。
	車との距離が離れすぎていませんか？	作動可能距離内で操作してください。
	ディスプレイ表示が、電波を送信できることをお知らせしていませんか？	他の機器によって同一周波数の無線が使用されている可能性があります。しばらく待つてから操作してください。
	キーを使ってエンジンを始動していませんか？	キーを使ってエンジンを始動した場合、携帯機の操作でエンジンを停止することはできません。
作動可能距離が短い	携帯機のアンテナは十分に引き伸ばされていますか？	十分に引き伸ばしてください。
	電池が消耗していませんか？	新しい電池と交換してください。
	アンテナに手などが触れていませんか？	『リモートスタートを使う前にお読みください』(13ページ)をお読みになり、正しくご使用ください。
	携帯機と車両との間に建物等の障害物が数多くありませんか？	見通しの良い場所へ移動するか、または車両に近づいて操作をしてください。

上表に従って対処しても故障が直らない場合は、以下の処置を行ってください。

- 1.携帯機により「エンジン停止」操作を2回連続で行ってください。(操作後、正常動作をしない場合は2へ)
- 2.お買い求めのレクサス販売店にご連絡ください。

仕様

携帯機	
技術基準	特定小電力無線局 テレコントロール用 無線設備適合
送信周波数	429.2MHz
送信時間	1.76s (長押時 : 3.39s)
送信休止時間	2.1s
送受信アンテナ	内蔵ロッドアンテナ
作動温度範囲	− 20 °C ~ 60 °C
使用電池	リチウム電池 : CR2032 (2 個)
電池寿命	2700 回相当
ケースサイズ	80.2mm × 38.4mm × 19.1mm (突起部を除く)
重量	52.0g (電池を含む)

リモートスタートアンテナ	
技術基準	特定小電力無線局 テレコントロール用 無線設備適合
送信周波数	429.2MHz
送信時間	2.15s
送信休止時間	2.1s
送受信アンテナ	内蔵モノポールアンテナ
作動温度範囲	− 30 °C ~ 95 °C
作動電圧範囲	4.5V ~ 5.5V
消費電流	動作時 : 200mA 以下 待受時 : 5mA 以下

受信機	
作動温度範囲	− 30 °C ~ 70 °C
作動電源電圧	DC 8V ~ 16V
消費電流	動作時 : 400mA 以下 待受時 : 3mA 以下

温度センサ	
作動温度範囲	− 30 °C ~ 80 °C
作動電源電圧	DC 4.7V ~ 5.5V
消費電流	動作時 : 3mA 以下 待受時 : 1mA 以下

MEMO

ご不明な点はお買い求めのレクサス販売店へお問い合わせください。

トヨタ自動車株式会社